

人間社会学部／こどもコース	職名	教授	氏名	池田 孝博
---------------	----	----	----	-------

## 1. 教員紹介・主な研究分野

- 1992.3 筑波大学大学院修士課程体育研究科修了
- 1992.4-1997.3 慶應義塾中等部 教諭
- 1997.4-2009.3 佐賀短期大学（現；西九州大学短期大学部）講師→准教授
- 2009.3 福岡大学大学院スポーツ健康科学研究科博士課程後期修了  
博士（スポーツ健康科学）
- 2009.4 本学着任
- 2017.4 福岡県立大学大学院人間社会学研究科 子ども教育専攻 教授  
発育発達研究、スポーツ測定評価、スポーツ統計学

## 2. 研究業績

### ①最近の著書・論文

#### <論文>

- ・ 中原雄一・池田孝博，コロナ禍における大学新入生の歩数と精神的健康度の実態：2020年度と2021年度で相違はみられるのか．大学体育スポーツ学研究．19：（印刷中），2022．
- ・ 池田孝博・中原雄一，コロナ禍での緊急事態宣言下における福岡県立大学新入生の健康状態とその関連要因．福岡県立大学人間社会学部紀要．30(1): 191-199, 2021．
- ・ 池田孝博・秋山大輔・岩本貴光・竹中健太郎・前阪茂樹・下川美佳・本多壮太郎，コロナ禍において策定された暫定的な剣道試合・審判法は大学生レベルの試合にどう影響したか？．武道学研究．54(1): 75-86, 2021．
- ・ 池田孝博・杉野寿子・大久保淳子・鷲野彰子・中原雄一・伊勢慎，保幼小連携におけるアプローチカリキュラムに関する研究の動向と課題．福岡県立大学人間社会学部紀要．29(2): 215-223, 2021．
- ・ 中原雄一・池田孝博，コロナ禍における緊急事態宣言下の大学新入生の身体活動状況と精神的健康度．福岡県立大学人間社会学部紀要．29(2): 115-122, 2021．
- ・ Tomoko Ikeda・Takahiro Ikeda・Osamu Aoyagi・Taehee Choi・Namik Han・Yuju Hong・Kwangsoo Koo・Younshin Nam・Younghwan Seo, A comparative investigation into the propensities of Japanese and Korean university to engage in physical activity and influence of nationality, gender, BMI and weight control．The Korean Journal of Growth and Development, 28(4): 449-458, 2020．
- ・ 杉野寿子・田中美樹・吉川未桜・中原雄一・吉田麻美・池田孝博，保育士養成課程における保健・健康に関する学びの研究．福岡県立大学人間社会学部紀要．29(1): 73-80, 2020．
- ・ Namik Han・Taehee Choi・Younghwan Seo・Younshin Nam・Kwangsoo Koo・Takahiro Ikeda・and Osamu Aoyagi, Comparison of Effect of Physical Education Preferences on Physical Education Classes Content, Motor Skill, Exercise Environment, and Pleasure derived from Physical Activity Factors of among Elementary Students in Korea and Japan. The Korean Journal of Growth and Development, 28(1): 43-54, 2020.
- ・ 池田孝博・中原雄一・陸麗君・松岡佐智・佐藤繁美，福岡県立大学人間社会学部紀要の査読制

度導入後の現状と諸課題. 福岡県立大学人間社会学部紀要, 28(2): 123-131, 2020.

- ・ 中原雄一・池田孝博, 幼児期を対象に運動・スポーツ活動の取り組みを行っている自治体の特徴. 福岡県立大学人間社会学部紀要, 28(1): 27-35, 2019.
- ・ 中原雄一・西脇雅人・藤本敏彦・池田孝博, 大学体育における実技と講義の同時開講が大学生の健康度・生活習慣に与える影響. 大学体育スポーツ学研究, 16: 13-18, 2019.
- ・ 金子珠世・池田孝博・鷺野彰子, サウンド・エデュケーションに関する研究の動向と課題. 福岡県立大学人間社会学部紀要, 27(2): 1-16, 2019.

## ②その他最近の業績

### <学会発表>

- ・ 中原雄一・池田孝博 (オンライン発表) コロナ禍における大学新入生の歩数と精神的健康度の実態—2020年度と2021年度で相違はみられるのか—. 九州体育・スポーツ学会第70回記念大会 (西南学院大学), 2021.
- ・ 中原雄一・角田憲治・藤本敏彦・池田孝博 (オンライン発表) コロナ禍に伴う緊急事態宣言下の身体活動促進の効果. 第76回日本体力医学会大会 (三重大学), 2021.
- ・ Ikeda, T. and Nakahara, Y. (e-poster session) An investigation into the relationship between lifestyle, health status, mental stress and virus-fixated anxiety among university freshmen during the Covid-19 pandemic. 25th Virtual congress of the European College of sport science (ECSS)
- ・ 中原雄一・池田孝博 (口頭発表) コロナ禍に伴う緊急事態宣言が大学新入生の身体活動状況と精神的健康度に及ぼす影響. 第9回大学体育スポーツ研究フォーラム, 2021.
- ・ Ikeda, T., Sakaguchi, H., Annoura, T., Aoyagi, O., Hong, Y., Han, N., Choi, T., Nam, Y., Koo, K., Seo, Y. What factors make young people do exercise regularly? 25th annual congress of the European College of sport science (ECSS) (Online), 2020.
- ・ Ikeda, To., Ikeda, T., Yaita, A., Sakaguchi, H., Aoyagi, O., Choi, T., Han, N., Hong, Y., Koo, K., Nam, Y. (Poster session) Relationship among Physical Activity, Body Mass Index and Weigh Control in Japanese and South Korean University Students. The 31th International Sport Science Congress in Korean Alliance for Health, Physical Education, Recreation, and Dance (KAHPERD) (Seoul National university, KOR), 2019.
- ・ 池田孝博・青柳領・高橋健太郎 (ポスター発表) 剣道に適した専用サーフェイスの開発: 大学生剣道部員による試作マットと改良マットの主観評価の比較. 日本体育学会第70回大会 (慶應義塾大学), 2019.
- ・ 池田孝博・本多壮太郎・高橋健太郎・青柳領 (口頭発表) 剣道専用サーフェイスの開発とその使用感に関する日英比較. 日本武道学会第52回大会 (國學院大学), 2019
- ・ Ikeda, T., Aoyagi, O., Han, N., Choi, T., Koo, K., Seo, Y., and Ikeda, To. (Conventional poster session) The effect of nationality, gender, and grade upon motivation for physical education among elementary school children in Japan and South Korea. 24th annual congress of the European College of sport science (ECSS) (Prague, Czech Republic), 2019.
- ・ 金子珠世・池田孝博 (ポスター発表) 保育者養成校で学ぶ学生が作成したサウンドマップの分析. 日本保育者養成教育学会第3回大会 (東北福祉大学), 2019.

- 池田孝博（ポスター発表） 幼児の社会的スキルと体格・体力および運動有能感の関連. 日本保育者養成教育学会第3回大会（東北福祉大学），2019.

### ③過去の主要業績

- 池田孝博・本多壮太郎・岩切公治・太田順康・大坪壽・前阪茂樹・鍋山隆弘・八木沢誠・瀧田伸吾・青柳領， 剣道場の床面塗装とスポーツ傷害・障害および床面の機能性に関する主観的評価の関連. 武道学研究, 45(1): 23-34. 2012. (学会優秀論文賞 受賞)
- Ikeda, T. & Aoyagi, O. Relationships between test characteristics and movement patterns, physical fitness, and measurement characteristics: suggestions for developing new test items for 2- to 6-year-old children. Human Performance Measurement5: 9-22, 2008. (学会賞 受賞)

## 5. 所属学会

日本体育・スポーツ・健康学会，日本発育発達学会，日本体育測定評価学会，日本体育科教育学会，日本学校保健学会，日本健康心理学会，日本武道学会，日本武道学会剣道分科会，九州体育・スポーツ学会，The European College of sport science (ECSS：ヨーロッパスポーツ科学会)，日本保育者養成教育学会

## 6. 担当授業科目

<学 部>

健康科学実習Ⅰ・1単位・1年・前期，健康科学実習Ⅱ・1単位・1年・後期，

体育Ⅰ・1単位・2年・通年，体育Ⅱ・1単位・3年・通年，幼児と健康・2単位・3年・前期、保育内容の指導法・健康・2単位・3年・後期

演習・2単位・3年・通年，卒業論文・6単位・4年・通年

<大学院>

教育課題研究 B（オムニバス）・2単位・1年・後期，子ども健康教育研究・2単位・1年・前期，子ども健康教育演習・2単位・1年・後期，特別研究・4単位・1-2年・通年，地域教育課題演習・1単位・2年・前期，子ども教育実践実習Ⅰ・1単位・1年・後期，子ども教育実践実習Ⅱ・1単位・2年・前期

## 7. 社会貢献活動

田川市新中学校開校準備協議会（会長）

桂川町今後の幼児教育のあり方検討委員会（会長）

田川市特別職報酬等審議会（会長）

## 9. 附属研究所の活動等

附属研究所重点領域研究プロジェクト

研究課題名：子どもの健康と保育に関する専門職連携の模索

—福岡県の医療及び保育の現場での実態調査と養成校の実践—

研究代表者：杉野寿子

研究分担者：池田孝博・中原雄一・田中美樹・吉川未桜

研究協力者：吉田麻美